

平30年10月29日

報道機関 各位

東北大学総務企画部総務課
(IDE大学協会東北支部)

< 開催案内 >
平成30年度IDE大学セミナー
大学と社会との対話
— 産官学出身3学長が語るビジョン —

IDE大学協会東北支部及び東北大学高度教養教育・学生支援機構の主催事業として、平成30年度IDE大学セミナー『大学と社会との対話—産官学出身3学長が語るビジョン—』を下記のとおり開催いたします。
つきましては、紙面・テレビ等で幅広くご周知くださいますようお願い申し上げます。
なお、取材をご希望の際は、下記問合せ先までご一報くださいますよう、併せてお願い申し上げます。

記

日時：平成30年11月19日(月)13:00~17:25
場所：仙台ガーデンパレス(宮城県仙台市宮城野区榴岡4-1-5)
参加費：無料
申し込み：Web申込み(<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>)または、別紙「参加申込書」に記載の上、郵送、FAX、メールのいずれかにてお申込みください(11/12(月)到着分まで)。

プログラム：

- 13:00 開講式：挨拶 大野 英男 IDE大学協会東北支部長，東北大学総長
趣旨説明
- 13:20 講演1：「大学の使命と社会～私のビジョン～」
講師 宮内 孝久 (神田外語大学 学長)
- 14:00 休憩
- 14:10 講演2：「大学の使命と社会～私のビジョン～」
政策の視点、地方私学の視点から
講師 合田 隆史 (尚絅学院大学 学長)
- 14:50 講演3：「創造と変革を先導する大学」
講師 大野 英男 (東北大学 総長)
- 15:30 休憩
- 15:40 討議：「大学は社会とどう対話し、どのようなビジョンを示すのか」
- 17:10 閉講式：挨拶 滝澤 博胤 東北大学理事・副学長，
高度教養教育・学生支援機構長

【開催趣旨】

経済の長期低迷と人口減少の本格化の中で、多様性を包摂し活力につなげることは、日本社会全体の生き残りをかけた課題となっています。社会科学では、社会や組織内の多様な文化間の対話と摩擦がルーティーン（思考停止）から構成員を解き放ち、広く深い思考を促し、新たな価値を創造するイノベーションに繋がる、との知見があります。大学は本来、国内外から多様な学生と教職員が集う交流と対話の中で、未来を形作る知を創造し伝承する研究と教育を一体的に行い、社会を先導すべき立場にあります。しかし、日本の大学の現状は、女性や外国人等の活躍を可能にするダイバーシティ・マネジメントにおいて日本企業と同様の課題を抱えていると言えます。また、教育・研究における変化への対応の遅れやガバナンスの在り方について、政府や経済界から批判を受け、追い立てられている感すらあります。

大学の教育実践や研究活動は、社会とのつながりの中でどのような方向に変化しつつあるのでしょうか？そして、大学のリーダーたちは、自分たちの教育・研究の価値を社会にどう伝え、自由を守り多様性を包摂する社会の構築にどう貢献しようとしているのでしょうか？また、憲法が保障する学問の自由とそれを支える大学の自治の価値について、社会の理解を得る努力を十分に行っているのでしょうか？大学及び大学教育に「外部人材」の登用を政府に迫られる現状は、何を意味するのでしょうか？幾多の成長戦略にもかかわらず低成長経済を脱することができず、急増する社会保障費と累積する財政赤字になすすべのない中、官庁や企業の不祥事が相次ぐなど、危機的状況にある日本社会において、外圧としての「大学改革」に受身で対応するだけでよいのでしょうか？

本セミナーでは、産官学出身の3名の学長と共に、今日の日本の社会と大学が抱える課題を直視しつつ、大学と社会とのより良き対話への糸口を考えていきたいと存じます。

【 問合せ先 】

東北大学総務企画部総務課（志満）
（IDE大学協会東北支部事務局）
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL：022(217)4807 FAX：022(217)5906
E-mail：gen-som@grp.tohoku.ac.jp

I D E 大学協会東北支部事務局（東北大学総務企画部総務課総務係）宛
F A X : 0 2 2 - 2 1 7 - 5 9 0 6

参加申込書

平成30年度 I D E 大学セミナーへの参加を申し込みます。

ふりがな*			
氏名*			
性別		年齢	才
所属*			
職名(学年)*			
専門分野			
連絡先*	〒		
	TEL		
E-mail			
懇親会への参加について* (いずれかに○をつけてください)	参加する ・ 参加しない ※ 懇親会費 3,000 円は、当日受付にて頂戴します		

- 1) 必要事項を記入の上、郵送、FAX、E-mail (送信先: gen-som@grp.tohoku.ac.jp) のいずれかでお申し込みください。*は必須事項。
- 2) 申込締切: 11月12日(月) 到着分まで

大学と社会との対話

一産官学出身3学長が語るビジョン

大学の教育実践や研究活動は、社会とのつながりの中でどのような方向に変化しつつあるのでしょうか？
産官学出身の3名の学長と共に、今日の日本の社会と大学が抱える課題を直視し、
大学と社会とのより良き対話への糸口を探ります。

日時 2018年 **11**月 **19**日(月) 13:00~17:25

会場 仙台ガーデンパレス 2F 鳳凰
(仙台市宮城野区榴岡4-1-5 TEL:022-299-6211)

プログラム

- 13:00 開講式 挨拶 大野 英男 (IDE大学協会東北支部長、東北大学総長)
- 13:05 趣旨説明 米澤 彰純 (東北大学国際戦略室副室長、教授)
- 13:20 講演1:「大学の使命と社会~私のビジョン~」
宮内 孝久 (神田外語大学学長)
- 14:10 講演2:「大学の使命と社会~私のビジョン~
政策の視点、地方私学の視点から」
合田 隆史 (尚絅学院大学学長)
- 14:50 講演3:「創造と変革を先導する大学」
大野 英男 (東北大学総長)
- 15:40 討 議「大学は社会とどう対話し、どのようなビジョンを示すのか」
- 17:00 閉講式 挨拶 滝澤 博胤 (東北大学理事・副学長、高度教養教育・学生支援機構長)
- 17:30 懇親会 (~ 19:00)

- 申込み方法: Web 申込み (<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>) 又は、別紙「参加申込書」に記載の上、郵送、FAX、メールのいずれかにてお申込みください。
- 申込 締切: 2018年11月12日(月) 到着分まで
- 参加費用: (1) セミナー参加費は無料ですが、セミナー参加に係る交通費、宿泊費等は全て参加者のご負担とさせていただきます。
(2) 懇親会に出席される方は、会費3,000円を当日会場にて申し受けます。
- 連絡先・参加申込先: IDE 大学協会東北支部事務局 (東北大学総務企画部総務課内)
〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1
TEL: 022(217)4807 FAX: 022(217)5906 E-mail: gen-som@grp.tohoku.ac.jp

主催: IDE 大学協会東北支部/東北大学高度教養教育・学生支援機構



TOHOKU
UNIVERSITY